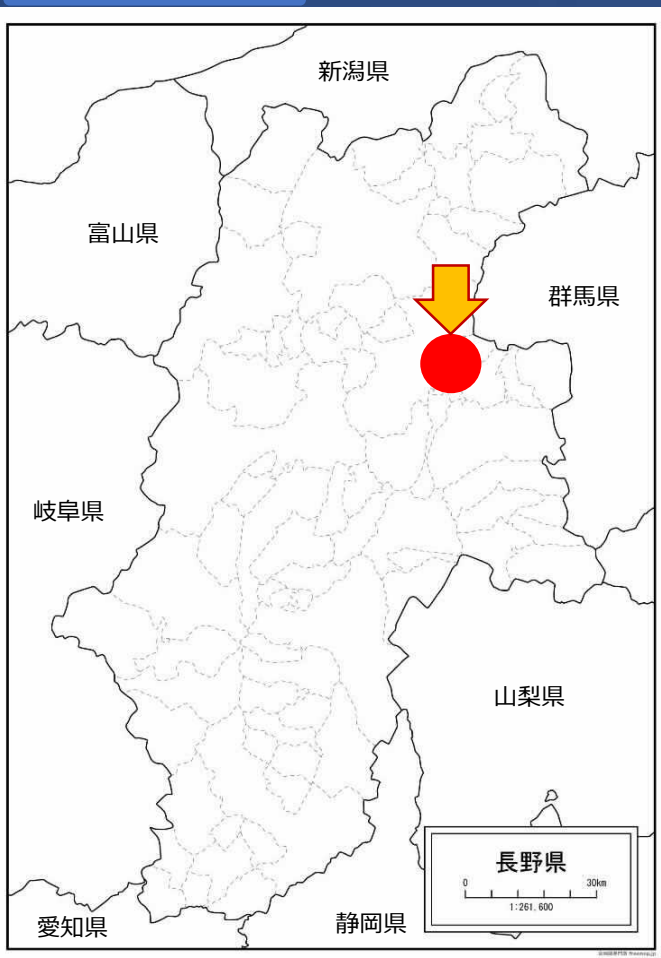


場 所



基本情報

R5.1.1現在

- 人口：29,557人 ■世帯数：12,390世帯
- 面積：112.37km²（人口密度 263人/km²）
- 主な地域内の移動手段：自家用車、デマンド交通、定時・定路線バス

特 徴

地理・交通

鉄道だと、東京から約1時間30分、名古屋から約3時間30分。車だと、高速道路を利用して、東京から約2時間、名古屋から約3時間30分に位置します。

気候
(冬の様子)

- 積雪は5～20cm程度で年に数回は雪かきが必要です。
- 南面傾斜で日当たりが良いため雪はすぐ溶けます。

名 物

- ブドウ（巨峰、シャインマスカット、ワイン用）クルミが名産です。
- 他にも、お米、ジャガイモなど四季折々の野菜や果物が楽しめます。

PRポイント

令和元年度の難読市ランキングで見事（？）全国1位となりました。日本一読みづらいけど日当たりが良く。人がいい。ほどよく田舎が特徴です。最近では、ワイン産業が盛んで、市内にワイナリーが12件あります。温泉もそこここにありますので、週末は、ご家族でワイナリーめぐりや温泉めぐりはいかがでしょうか。

移住の取組

移住支援制度

- 空き家バンク制度、定住支援室（ワンストップ窓口設置）
- 移住相談会、オーダーメイド型移住体験ツアー（随時）、移住体験施設

担当からの
メッセージ

➢ 理想の移住を叶えるため全力でサポートします。

連 絡 先

【東御市 企画振興課】

電話：0268-71-6790

E-mail：iju@city.tomi.nagano.jp

とうみし移住ポータルサイト→→→→





東御市

信州東御（とうみ）市 ～ Tomi Wine Story ～



陽当たり最高！

晴天率が高い。南斜面と台地の地形。

雨も雪も少ない！

冬もあまりほとんど雪は積もりません。でもスキー場はある

東京から近い！

北陸新幹線で90分、車で120分

とうみにあるもの・ないもの

あるもの

スーパー（みんな大好き！ツルヤ）
ホームセンター
ドラッグストア
ローカル線の駅（2つ）
高速道路 I C
日帰り温泉（いっぱい）
道の駅
スポーツジム・プール・スキー場
カラオケ店
市民病院
某チェーン系牛丼屋
ワイナリー（おいしい）
ブルワリー（おいしい）
パン屋さん（いっぱい・おいしい）

ないもの

チェーン系カフェ
チェーン系ファミレス
ファストフード店
空港
新幹線の駅
ビジネスホテル
日常的に使える路線バス
大型家電量販店
大型量販店
大型ショッピングモール
大型病院
日本酒の酒蔵

車は必須です！

家族の人数分
車があるという
うちも
少なくありません。

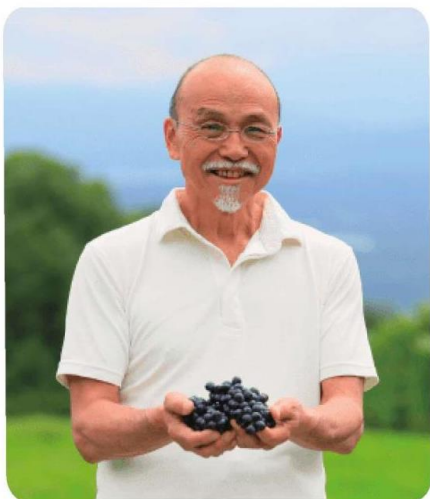


ワインシティーとうみのはじまり

ワイナリーの先駆けは、この地に移住した画家・エッセイストの玉村 豊男氏で、2003年に自ら栽培したワイン用ぶどうによるワインを醸造しました。

玉村氏の醸造するワインは、ぶどうの持つ個性を活かし、風土を反映したエレガントな味わいから、瞬く間に評判となり、この地でワイン醸造を目指す若き醸造者を引き寄せるきっかけとなったのです。

そして、ワイン造りに憧れる者たちは農地を耕し、原料となるぶどうの栽培を始めました。



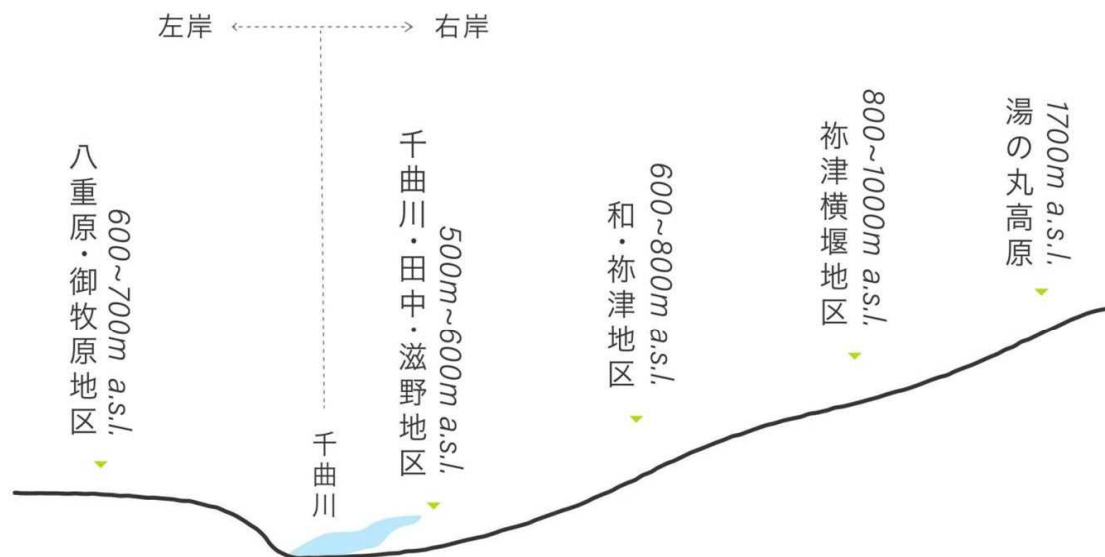
2008年、東御市がワイン特区の認定を長野県内ではじめて受け、2015年には、近隣8市町村による広域特区認定を受けました。東御市を含む千曲川ワインバレーは、年々広がりを見せています。

とうみが誇るテロワール

降水量が少なく日照時間が長い気候と、水はけの良い土壌がワイン用ぶどうの栽培に適している地域です。近年、個人のワイナリーが増えていて、これから開業を予定しているところも。

欧州系品種の栽培に適していて、メルロー、シャルドネ、ソーヴィニヨン・ブラン、カベルネ・ソーヴィニヨン、ピノ・ノワールなどが栽培されています。市内は標高差や地形により気候が異なるため、本場フランスの銘醸地を網羅する程の品種を育てることができます。

Tomi Terroir



テロワール (terroir)

気候・土壌・地勢などのその土地固有の環境のこと。

生育環境が違えば同じ品種であっても、できるぶどうの質は異なり、ワインの個性に直結します。テロワールを知るのもワインの楽しみです。

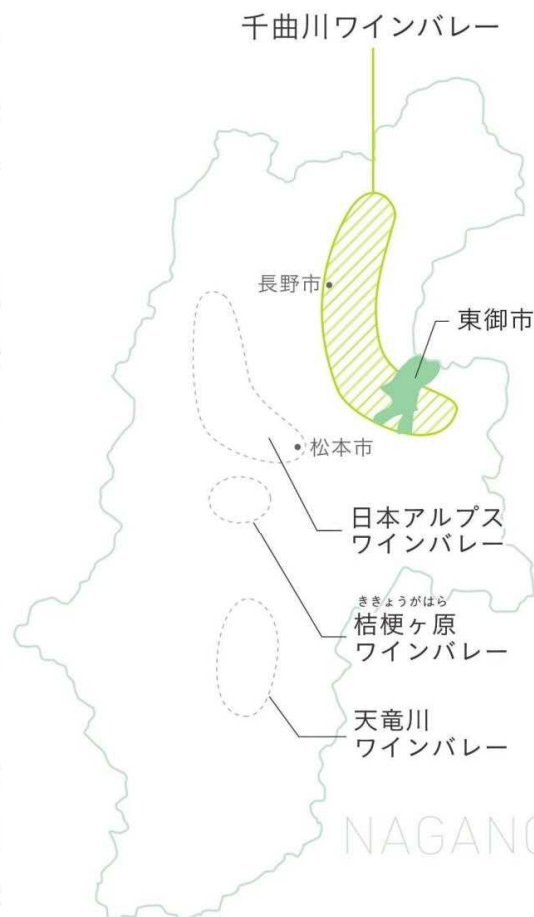
とうみの個性的なワイナリー

東御市は県内初のワイン特区として認定され、酒税法の定める最低製造数量基準の3分の1である2,000ℓで果実酒製造が可能です。

そのため、小規模のワイナリーや新規就農する人々が多く移り住み、個性豊かなワイナリーが揃う県内でも珍しいワインエリアとなりました。

今ではそのエリアがさらに広がり、2015年6月に近隣8市町村からなる千曲川ワインバレー特区(東地区)に内閣府から認定されました。

長野県内には4つのワインバレーがあり、生産量日本一を誇るワイン用ぶどうの一大産地として活気を帯びています。2021年6月現在、東御市内には12のワイナリーがあるほか、ヴィンヤードのみを持つ造り手も多くいます。



とうみワインの楽しみ方

1. ワインの背景を知る

畑、品種、つくり手の思いなど、ワイン1杯には様々な背景があります。ワイン&ビアミュージアムやワイナリーに足を運んで、人と交流しながら知識を育むことで、ワインへの想いが一層深まるでしょう。



2. ワインを楽しむ

たくさんのワイナリーのワインを気軽に飲み比べられるワイン&ビアミュージアムや東御ワインチャペルがおすすめです。さらに、東御市はチーズやお肉、野菜など旬の食材や地元ならではの食材が豊富。ワインとのマリアージュも楽しみましょう。



3. 体験に参加する

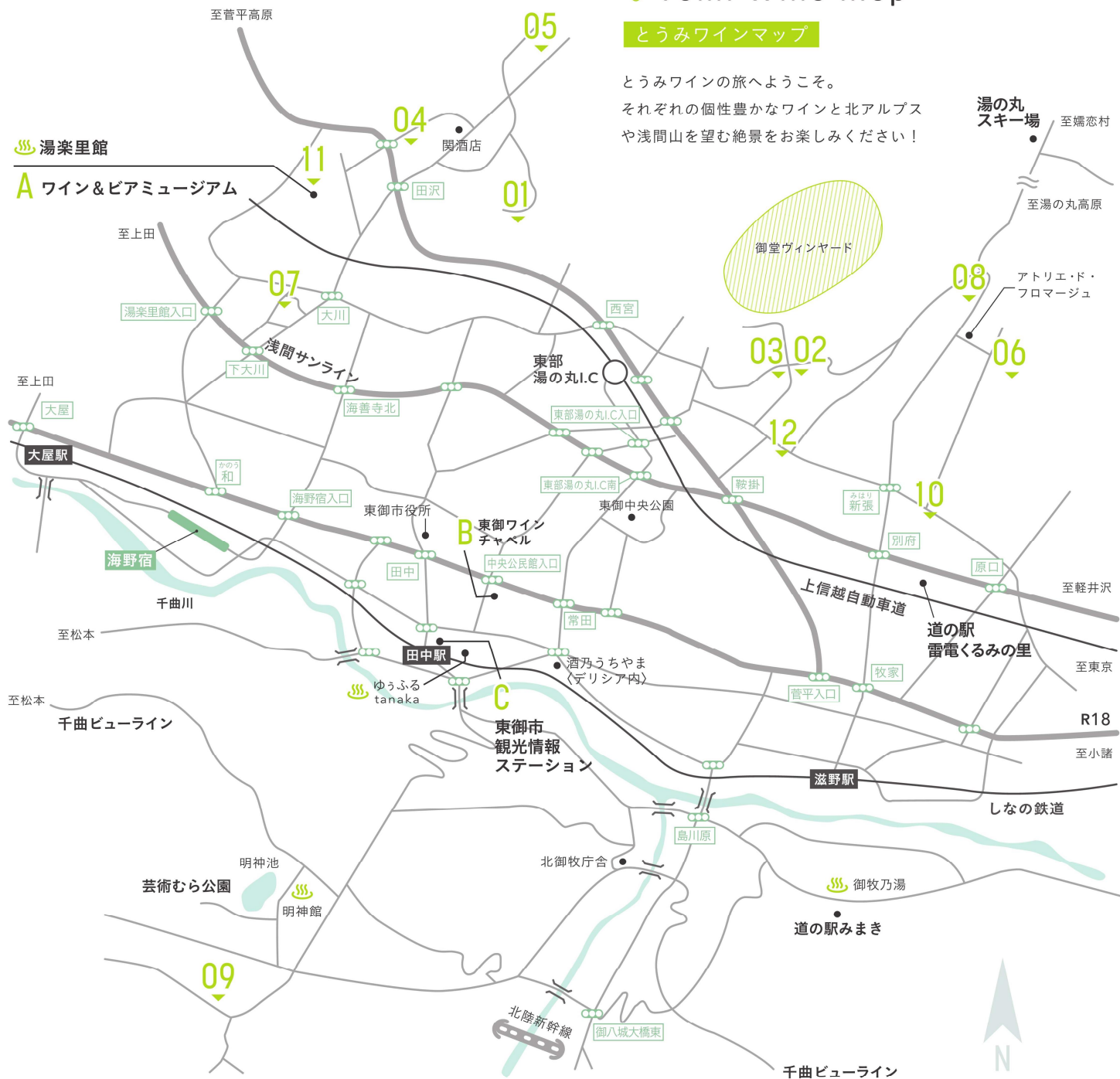
9月初旬に東御ワインクラブ主催の東御ワインフェスタが開催されます。市内や近隣のワイナリーが一挙に集まる祭典！9月中旬～10月下旬の収穫期は収穫ボランティアを募集しているワイナリー・ヴィンヤードも多くあります。募集情報は各ワイナリーや東御ワインクラブのSNS等をチェック！収穫したぶどうがワインになるのは喜びもひとしおとなるでしょう。



Tomi Wine Map

とうみワインマップ

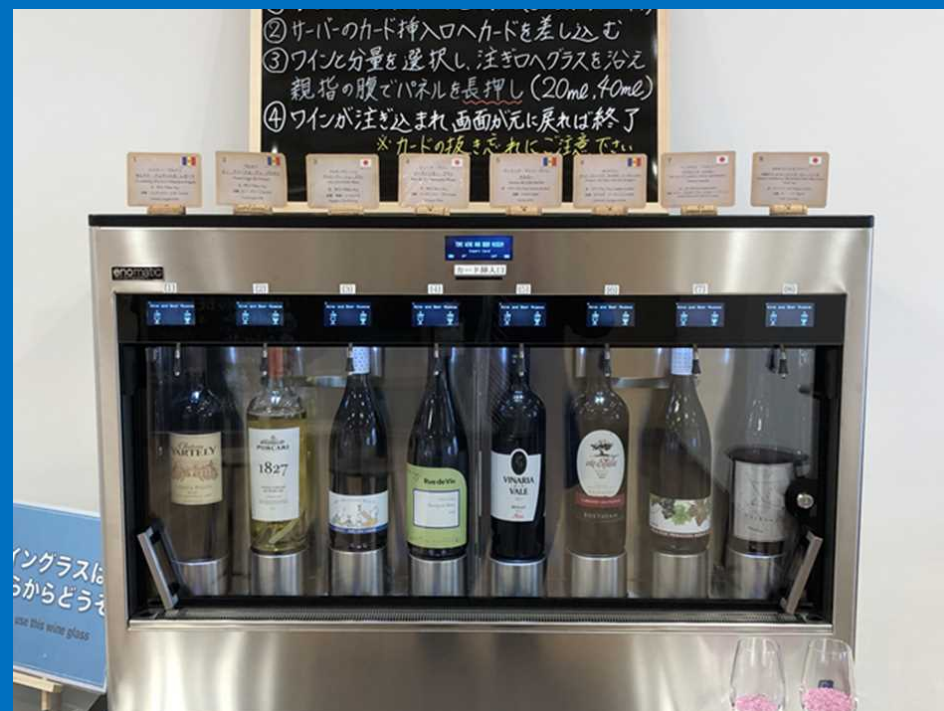
とうみワインの旅へようこそ。
それぞれの個性豊かなワインと北アルプス
や浅間山を望む絶景をお楽しみください！



個性豊かな 小規模ワイナリーが 13箇所

- 01 ヴィラデストワイナリー
- 02 リュードヴァン
- 03 はすみふあーむ
- 04 ドメーヌナカジマ
- 05 アルカンヴィーニュ
- 06 カーヴハタノ
- 07 ナゴミ・ヴィンヤーズ
- 08 アトリエ・デュ・ヴァン
- 09 496ワイナリー
- 10 レヴァンヴィヴァン
- 11 ツイチラボ
- 12 ぼんじゅーる農園醸造所
- 13 アパチャーファーム

情報収集には ワイン&ビアミュージアムがおすすめ！



専属のコンシェルジュが東御ワインのいろはをご案内！
20ml100円から試飲できるセルフワインサーバーもあります🍷

東御市移住・定住 ポータルサイト とうみぐらし

Wine&Beer Museum

先輩移住者の声
移住相談会
最新の情報を
チェック！



湯楽里館
ワイン&ビア
ミュージアム
最新の情報を
チェック！

